

## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年8月9日

上場会社名 株式会社タカギセイコー 上場取引所 東  
コード番号 4242 URL https://www.takagi-seiko.co.jp  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 章裕  
問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 沖 孝則 (TEL) 0766-24-5522  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	10,920	△12.0	347	△34.1	360	△24.5	70	△19.0
2024年3月期第1四半期	12,406	10.5	527	△11.3	476	△31.2	87	△32.4

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 860百万円(6.8%) 2024年3月期第1四半期 805百万円(△38.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	25.39	—
2024年3月期第1四半期	31.51	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	39,381	18,393	34.6
2024年3月期	39,901	18,173	33.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 13,629百万円 2024年3月期 13,191百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,780	△5.9	1,100	△5.1	1,060	△6.8	420	△8.1	151.35
通期	49,500	△3.1	2,450	2.0	2,520	4.1	1,130	△5.0	407.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	2,822,472株	2024年3月期	2,822,472株
2025年3月期1Q	42,555株	2024年3月期	42,439株
2025年3月期1Q	2,779,956株	2024年3月期1Q	2,764,556株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
(収益認識関係)	11
(重要な後発事象)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化、雇用・所得環境の改善等により回復基調にある一方で、為替の変動、物価上昇の影響などもあり、依然として先行き不透明な状況が続きました。海外におきましては、中国では、景気刺激策や春節の影響もあり消費に持ち直しの動きがみられましたが、不動産不況の継続や輸出の低迷が景気の下押し要因となり、景気の停滞感が続きました。一方、東南アジアでは、一部において季節要因に伴う内需の拡大、輸出の低迷による生産活動の下振れ等、様々な要因が景気に影響を与えたものの、全体としては堅調に推移しました。

このような状況の中、当社グループは「国内収益基盤の強化」、「海外収益基盤の強化」、「事業運営基盤の強化」の3つの方針を柱とする事業施策を推進し、様々な変化する事業環境の中においても安定して継続的に事業展開できる企業を目指し事業活動を進めております。

当第1四半期連結累計期間の売上高は10,920百万円（前年同四半期比12.0%減）となりました。損益面では、営業利益は347百万円（前年同四半期比34.1%減）、経常利益は360百万円（前年同四半期比24.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は70百万円（前年同四半期比19.0%減）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

#### ①日本

売上高につきましては、車両分野の受注の増加等により、5,316百万円（前年同四半期比2.4%増）となりました。損益につきましては、増収効果等により、営業利益は52百万円（前年同四半期比135.9%増）となりました。

#### ②中国

売上高につきましては、OA（その他）分野におけるノートパソコン用筐体部品及び車両分野における受注の減少等により、2,246百万円（前年同四半期比24.8%減）となりました。損益につきましては、減収影響等により、営業損失は133百万円（前年同四半期は営業損失135百万円）となりました。

#### ③東南アジア

売上高につきましては、車両分野における受注の減少等により、3,357百万円（前年同四半期比20.6%減）となりました。損益につきましては、減収影響等により、営業利益は429百万円（前年同四半期比33.3%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、39,381百万円と、前連結会計年度に比べ、519百万円減少となりました。

### ①流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産合計は、20,840百万円となり、前連結会計年度末と比べ820百万円減少しました。これは主に、売上債権の減少1,415百万円、現金及び預金の増加229百万円、棚卸資産の増加289百万円によります。

### ②固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産合計は、18,540百万円となり、前連結会計年度末と比べ300百万円増加しました。これは主に、建設仮勘定の増加103百万円、建物及び構築物（純額）の増加83百万円、土地の増加56百万円、投資有価証券の増加37百万円によります。

### ③流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債合計は、16,709百万円となり、前連結会計年度末と比べ298百万円減少しました。これは主に仕入債務の減少596百万円、賞与引当金の減少291百万円、短期借入金の増加394百万円、契約負債の増加175百万円によります。

### ④固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債合計は、4,278百万円となり、前連結会計年度末と比べ441百万円減少しました。これは主に、長期借入金の減少331百万円、退職給付に係る負債の減少76百万円によります。

### ⑤純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、18,393百万円となり、前連結会計年度末と比べ220百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加20百万円、為替換算調整勘定の増加404百万円、非支配株主持分の減少218百万円によります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績につきましては、2024年5月13日発表の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想から変更はありません。今後何らかの変化がある場合には、適切に開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,281	5,511
受取手形	79	105
売掛金	9,804	8,347
電子記録債権	1,046	1,060
棚卸資産	4,224	4,513
未収入金	406	427
その他	820	875
流動資産合計	21,661	20,840
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,167	3,250
機械装置及び運搬具（純額）	4,996	5,027
土地	6,008	6,064
リース資産（純額）	147	127
建設仮勘定	271	374
その他（純額）	1,272	1,292
有形固定資産合計	15,863	16,137
無形固定資産		
ソフトウェア	131	124
その他	117	120
無形固定資産合計	248	245
投資その他の資産		
投資有価証券	1,207	1,245
出資金	139	134
破産更生債権等	8	8
退職給付に係る資産	48	48
繰延税金資産	208	210
その他	842	838
貸倒引当金	△328	△328
投資その他の資産合計	2,127	2,157
固定資産合計	18,239	18,540
資産合計	39,901	39,381

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,594	3,127
電子記録債務	4,233	4,103
短期借入金	3,802	4,197
1年内返済予定の長期借入金	1,188	1,153
リース債務	124	99
未払金	1,256	971
未払法人税等	269	127
契約負債	475	651
役員賞与引当金	35	-
賞与引当金	567	275
その他	1,459	2,002
流動負債合計	17,007	16,709
固定負債		
長期借入金	1,443	1,111
リース債務	55	53
繰延税金負債	229	255
役員退職慰労引当金	8	9
退職給付に係る負債	2,844	2,767
その他	138	82
固定負債合計	4,719	4,278
負債合計	21,727	20,987
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,163	2,163
資本剰余金	1,882	1,882
利益剰余金	7,113	7,133
自己株式	△55	△55
株主資本合計	11,104	11,124
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	262	287
為替換算調整勘定	1,433	1,837
退職給付に係る調整累計額	391	380
その他の包括利益累計額合計	2,087	2,505
非支配株主持分	4,982	4,763
純資産合計	18,173	18,393
負債純資産合計	39,901	39,381

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	12,406	10,920
売上原価	10,522	9,203
売上総利益	1,883	1,717
販売費及び一般管理費	1,356	1,369
営業利益	527	347
営業外収益		
受取利息	10	25
受取配当金	15	20
作業屑売却収入	16	20
助成金収入	25	9
その他	11	10
営業外収益合計	80	85
営業外費用		
支払利息	34	32
持分法による投資損失	5	9
為替差損	78	25
その他	12	5
営業外費用合計	131	73
経常利益	476	360
特別利益		
固定資産売却益	0	2
特別利益合計	0	2
特別損失		
固定資産除却損	7	33
投資有価証券評価損	23	-
特別損失合計	31	33
税金等調整前四半期純利益	445	329
法人税等	155	111
四半期純利益	290	217
非支配株主に帰属する四半期純利益	203	147
親会社株主に帰属する四半期純利益	87	70



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	290	217
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	76	24
為替換算調整勘定	437	622
退職給付に係る調整額	△3	△10
持分法適用会社に対する持分相当額	4	6
その他の包括利益合計	515	642
四半期包括利益	805	860
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	436	488
非支配株主に係る四半期包括利益	368	372

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法等によっております。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	5,191	2,987	4,227	12,406
セグメント間の内部売上高 又は振替高	92	19	—	111
計	5,283	3,006	4,227	12,517
セグメント利益又は損失 (損失は△)	22	△135	642	529

注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 中国…中華人民共和国、香港

(2) 東南アジア…インドネシア、タイ

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	529
セグメント間取引消去	△1
四半期連結損益計算書の営業利益	527

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	5,316	2,246	3,357	10,920
セグメント間の内部売上高 又は振替高	60	45	—	106
計	5,377	2,292	3,357	11,026
セグメント利益又は損失 (損失は△)	52	△133	429	347

注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 中国…中華人民共和国、香港

(2) 東南アジア…インドネシア、タイ

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	347
セグメント間取引消去	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	347

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	594百万円	531百万円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
成形品事業車両分野	4,729	1,971	4,227	10,929
成形品事業OA(その他)分野	257	1,015	—	1,273
その他事業	190	—	—	190
顧客との契約から生じる収益	5,178	2,987	4,227	12,393
その他の収益	13	—	—	13
外部顧客への売上高	5,191	2,987	4,227	12,406

当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
成形品事業車両分野	4,975	1,159	3,357	9,492
成形品事業OA(その他)分野	282	1,087	—	1,369
その他事業	39	—	—	39
顧客との契約から生じる収益	5,297	2,246	3,357	10,901
その他の収益	19	—	—	19
外部顧客への売上高	5,316	2,246	3,357	10,920

(重要な後発事象)

該当事項はありません。